



ナイストライ

平成30年度 第6号
瓜生小学校校長室だより
H30.10.1 (発行者 田中)

オープンウォータースイミングの観戦

全校児童が、9月12日(水)に若狭町食見で開催された、オープンウォータースイミング(男子の部)を観戦しました。開会式では、福井県代表の豊田選手・桑幡選手が力強く選手宣誓を行いました。都道府県代表の選手が一人ずつ紹介され、児童の目の前を通過してスタート地点に向かっていきました。選手とハイタッチができた児童もいました。



競技は4ヶ所のブイで作られたコースを8周(5km)で争われました。遠い所を泳ぐので、しっかり観戦できるか心配しましたが、低学年も元気に選手たちに声援を送っていました。



当日は、気温も上がらず熱中症の心配もなく観戦することができました。大人になったとき、小学校時代の思い出として、思い返す時が必ず来ると思います。

瓜生っ子まつり 大盛況

児童会の役員と生活委員会、6年生が中心となって、児童たちを楽しませる企画を考えてくれました。体育館に全校児童が集まって、輪投げ、射的、ダーツ、ボーリングなど10個のお店があり、児童たちは自由にお店を回っていました。昨年よりお店の数が増えたので、いっぱい楽しむことができました。やり方を聞いて挑戦すると、結果に応じてポイントがもらえます。児童たちはポイントを増やそうとたくさんのお店を訪問していました。お店役になった児童は、みんなが笑顔で楽しんでいるその姿を見て、いい表情をしていました。このような企画は、思いやりや協調性、社会性を育てる素地となると考えています。子どもの笑顔を見るたびに、「みんなと力を合わせて行くのが楽しい」「学校に行くのが楽しみ」と思う児童を増やしていきたいと思っています。



や協調性、社会性を育てる素地となると考えています。子どもの笑顔を見るたびに、「みんなと力を合わせて行くのが楽しい」「学校に行くのが楽しみ」と思う児童を増やしていきたいと思っています。



校長のつぶやき

過日の研修会で、2020年度に全面実施となる学習指導要領改訂の意図について説明を聞きました。学習指導要領とは、学校教育の方向性が示されているものです。これからの子ども達には、新しい時代に必要となる資質・能力を付けるために、①生きて働く知識・技能、②学びを人生や社会に生かそうとする学びに向かう力・人間性の涵養、③未知の状況にも対応できる思考力・判断力・表現力、をすべての学校で育成してほしいとのことであった。

私は、③を育成するためにも、挑戦する心・折れない心をキーワードとして、教育活動を推進していきます。

10月の主な行事予定

- 3日(水) 町陸上記録会(梅の里小)
- 17日(水) 修学旅行~18日
- 20日(土) ハート&アートフェスタ~21日
- 21日(日) 瓜生地区ふれあい遊歩会
- 22日(月) 学校集金日
- 23日(火) 避難訓練・学校公開日
- 23日(火) 1年生歯みがき教室
- 25日(木) 秋季遠足
- 26日(金) 秋季遠足予備日
- 31日(水) 就学時健康診断